

## IV 調査票



## ■ 情報化の動向について

川崎市では、現在「第2次情報化基本計画」に基づき、情報化施策を計画的・総合的に進めておりますが、次期計画の参考資料とさせていただくために、次の問にお答えください。

### ※情報化とは

ここでいう情報化とは、コンピューター、インターネットなどの情報通信技術を活用することによって、事務の効率化、コスト削減、利用者の時間や労力の軽減を図ること。また、情報提供・利活用による地域等のコミュニティの活性化を図ることです。

問1 あなたは、インターネットをどの程度利用していますか。（個人的な利用、仕事上の利用等あらゆる目的での利用を含みます。）（○は1つだけ）

1 毎日少なくとも1回

2 週に少なくとも1回（毎日ではない）

3 月に少なくとも1回（毎週ではない）

4 3より少ない（ほとんど利用しない）

5 まったく利用しない

問3へ

問2 問1で「1」から「4」のいずれかに回答した方にうかがいます。

あなたがインターネットを利用する目的と、そのときに使用する機器は何ですか。それぞれについて、あてはまるものをお選びください。（あてはまるもの全てに○）

	パソコン	携帯電話	スマートフォン	タブレット端末（※1）	その他（※2）
① ホームページを閲覧し、情報収集を行うため	1	2	3	4	5
② ホームページ、動画、音楽、ブログ等を作成し、情報発信を行うため	1	2	3	4	5
③ ネットショッピングやオークションを利用し、売り買いを行うため	1	2	3	4	5
④ SNS（※3）や掲示板、チャットを使用し、双方向のコミュニケーションを行うため	1	2	3	4	5
⑤ 電子メールを利用し、知人・友人に連絡をとるため	1	2	3	4	5
⑥ ゲーム、音楽、動画などのエンターテインメント配信機能を利用するため	1	2	3	4	5
⑦ ネットバンキング、ネットトレーディングなどを利用するため	1	2	3	4	5
⑧ 税金関係の申告や粗大ゴミ申込み等の行政手続を行うため	1	2	3	4	5
⑨ 位置情報の取得や経路案内などGPSサービスを利用するため	1	2	3	4	5
⑩ その他（具体的に： _____ ）	1	2	3	4	5

※1 スマートフォンより大きい、7～11インチのタッチディスプレイの情報端末。

※2 その他の例：インターネット接続可能テレビ、家庭用ゲーム機、携帯ゲーム機など。

※3 SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）

人と人とのつながりを促進・サポートするコミュニティ型のWebサイト。友人・知人間のコミュニケーションを円滑にする手段や場を提供したり、趣味や嗜好、居住地域、出身校、あるいは「友人の友人」といったつながりを通じて新たな人間関係を構築する場を提供する、会員制のサービス。（例：facebook、twitter、mixiなど）

(第1回アンケート)

(全員の方に)

問3 あなたが市の行政情報を収集する際に最も利用するものは何ですか。(○は1つだけ)

- |    |                                 |   |
|----|---------------------------------|---|
| 1  | インターネット(市のホームページ・メールニュースかわさきなど) |   |
| 2  | 市政だより                           |   |
| 3  | 区役所等の窓口                         |   |
| 4  | ポスター・広報掲示板                      |   |
| 5  | テレビ                             |   |
| 6  | ラジオ                             |   |
| 7  | 新聞                              |   |
| 8  | 議会広報誌「議会かわさき」                   |   |
| 9  | 市民便利帳(かわさき生活ガイド)                |   |
| 10 | タウン誌(タウンニュース等)                  |   |
| 11 | その他(具体的に:                       | ) |
| 12 | 市の行政情報を収集しない                    |   |

問4 あなたが必要としている行政情報は何か。必要だと思うものを上位3つまでお選びください。  
(あてはまるもの3つまでに○)

- |    |  |   |
|----|--|---|
| 1  | 緊急・災害情報(地震など自然災害の発生状況、避難所情報、安否情報など)                    |   |
| 2  | 住民票・戸籍関連情報   |   |
| 3  | 国民年金・国民健康保険・税関連情報                                      |   |
| 4  | 医療・健康・衛生関連情報(市内病院案内、健康診断、健康・医療相談窓口、感染症、食品衛生など)         |   |
| 5  | 子育て関連情報(妊娠・出産に関する情報、子育て支援、各種相談窓口、保育園・幼稚園情報など)          |   |
| 6  | 福祉関連情報(高齢者・障がい者等に対する支援事業、相談窓口・利用施設の案内、地域福祉など)          |   |
| 7  | 環境対策・ごみ・リサイクル・エコ対策関連情報                                 |   |
| 8  | 道路・公園・上下水道関連情報   |   |
| 9  | スポーツ・文化関連情報  |   |
| 10 | 教育・生涯学習関連情報  |   |
| 11 | 市民参加関連情報(市政への意見・提案、市民参加の検討委員会・ボランティアの案内など)             |   |
| 12 | 企業・産業・経済関連情報<br>(工業・商業・農業の振興の案内、中小企業への融資、営業に関する各種届出など) |   |
| 13 | 行政の窓口・施設案内   |   |
| 14 | 市政・議会関連情報(市の各種計画、市議会の審議内容、選挙情報など)                      |   |
| 15 | 市の統計情報(市の面積、人口、世帯数、市の概要がわかる各種統計データなど)                  |   |
| 16 | 交通関連情報(市バス時刻表・停留所など運行案内、自転車駐輪場案内など)                    |   |
| 17 | その他(具体的に:  | ) |
| 18 | 市の行政情報を必要としない  |   |

問5 あなたが最も情報化を進めてほしいと思う分野は何ですか (〇は1つだけ)

- 1 災害関連 (防災・災害対策、消防、救急など)
- 2 住民票・戸籍・印鑑登録関連
- 3 国民年金・国民健康保険・市税関連
- 4 医療・健康・衛生関連 (市内病院、健康診断、健康・医療相談、感染症、食品衛生など)
- 5 子育て関連 (妊娠・出産、子育て、保育園・幼稚園など)
- 6 福祉関連 (介護保険、生活保護、障害者福祉、高齢者福祉、地域福祉など)
- 7 環境対策・ごみ・リサイクル・エコ対策関連
- 8 道路・公園・上下水道関連
- 9 スポーツ・文化・観光関連
- 10 学校教育・生涯学習関連
- 11 市民参加・情報公開関連 (市政への意見・提案、市民参加の会議、情報公開など)
- 12 地域コミュニティ関連
- 13 企業・産業・経済関連 (工業・商業・農業、中小企業など)
- 14 施設案内、市議会、選挙、統計情報関連
- 15 市バス・自転車対策関連
- 16 その他 (具体的に: \_\_\_\_\_ )
- 17 特にない → 問7へ

問6 あなたが問5で回答した最も情報化を望んでいる分野について、具体的にどのような進展を望んでいますか。(あてはまるもの全てに〇)

- 1 もっとわかりやすい情報提供をしてほしい
- 2 より多くの情報を提供してほしい
- 3 手続きを簡単に、わかりやすくできるようにしてほしい
- 4 行政の窓口以外で手続きができるようにしてほしい
- 5 自由な時間に手続きできるようにしてほしい
- 6 手続きを短時間に済ませることができるようにしてほしい
- 7 市や事業者から提供されるサービスの質を向上してほしい
- 8 情報交換や情報共有ができるようにしてほしい
- 9 その他 (具体的に: \_\_\_\_\_ )

(全員の方に)

問7 あなたは、情報化が進むことに対して、どのようなことに不安・不満を感じますか。  
(あてはまるもの全てに〇)

- 1 個人情報流出し、プライバシーが侵される危険性がある
- 2 インターネットを利用した犯罪が増加する
- 3 コンピューターの事故などにより、社会的混乱が生じる  
(例: 金融システムに障害が発生し、出金や送金ができない。  
航空管制システムに障害が発生し、飛行機が全て欠航となる。等)
- 4 機器の購入や通信費などの経済的負担が増加する
- 5 情報が氾濫し、取捨選択が困難になる
- 6 パソコンなどを利用できる人とできない人との間に格差が生じる
- 7 情報通信技術の進展のスピードが速く、ついていけない
- 8 パソコン等の操作ができない、または苦手であるため情報の入手・手続き等ができない
- 9 人と人とのふれあいが少なくなる
- 10 特に心配なことはない
- 11 その他 (具体的に: \_\_\_\_\_ )

## ■ 自転車の利用状況および自転車走行ルール等の認識について

市内における交通事故件数は12年連続で減少していますが、全交通事故に占める自転車関係事故の割合が高い状況であり、自転車利用に関する広報・啓発活動の施策を検討する際の参考資料とさせていただくために、次の問にお答えください。

問8 あなたは自転車を利用していますか。(○は1つだけ)

1 利用している(頻度にかかわらず)

2 まったく利用していない

問11へ

→問9 問8で自転車を「1 利用している」と回答した方にうかがいます。

あなたが自転車を最も利用する目的は何ですか。(○は1つだけ)

1 通勤・通学で駅に行くため

2 通勤・通学先に行くため

3 買い物

4 仕事や業務での利用

5 保育園・幼稚園等の子供の送迎(通勤途中の送迎も含む)

6 余暇活動(遊びに行く、サイクリング等)

7 その他(具体的に: )

→問10 問8で自転車を「1 利用している」と回答した方にうかがいます。

あなたが問9で○をつけた自転車利用目的について、走行する時間はおよそどのくらいですか。

(○は1つだけ)

※走行時間は、問9で回答した選択肢の1日の走行時間とします。

1 15分未満

2 15分以上30分未満

3 30分以上1時間未満

4 1時間以上2時間未満

5 2時間以上

(全員の方に)

問 11 あなたは、次の自転車利用に関する交通ルールを知っていますか。また、実際に交通ルールを守っていますか。

「ルールの認知」と「ルールの遵守」に関して、それぞれあてはまるものをお選びください。

(○はそれぞれ1つずつ)

※「ルールの遵守」に関しては、問8で自転車を「1 利用している」と回答した方にうかがいます。

	ルールの認知		ルールの遵守			
	●交通ルールを知っていますか。		●ルールを守っていますか。 (自転車を利用していない方は回答不要です。)			
	知っている	知らない	守っている	守らないこともある	ほとんど守らない	保護者ではない
<b>【記入例】</b> ② 信号の遵守、一時停止場所での停止、安全確認を行い走行しなければならない。	○ 1	2	○ 1	2	3	/
① 道路交通法上、自転車は「軽車両」であり、原則、車道の左側を通行しなければならない。	1	2	1	2	3	/
② 信号の遵守、一時停止場所での停止、安全確認を行い走行しなければならない。	1	2	1	2	3	/
③ 自転車が歩道を通行する場合は、歩行者を優先させ、歩道の車道寄りを徐行しなければならない。	1	2	1	2	3	/
④ 携帯電話を使用したり、傘を差したりすること等による片手での自転車運転は、不安定になるのではならない。	1	2	1	2	3	/
⑤ イヤホンで音楽を聴く等により、安全運転に必要な音が聞こえない状態で運転してはならない。	1	2	1	2	3	/
⑥ 自転車同士は並んで走ってはいけない。	1	2	1	2	3	/
⑦ 13歳未満の子どもの保護者は、子どもに乗車用のヘルメットをかぶらせるよう努めなければならない。	1	2	1	2	3	4

(第1回アンケート)

問12 あなたは、自転車の交通ルールの周知のためにどのような啓発活動が必要だと思いますか。  
(あてはまるもの全てに○)

- |                             |   |
|-----------------------------|---|
| 1 街頭キャンペーン(街頭で交通安全を呼びかける活動) |   |
| 2 市のホームページを活用した交通ルールの周知     |   |
| 3 市のメールニュースを活用した交通ルールの周知    |   |
| 4 交通ルールを記載したチラシやリーフレットの配布   |   |
| 5 自転車安全利用講習会の開催             |   |
| 6 街頭でのルール違反者に対する指導          |   |
| 7 公共の電波を利用したコマーシャル等         |   |
| 8 新聞折り込みによるチラシの配布           |   |
| 9 新聞広告を活用した交通ルールの周知         |   |
| 10 その他(具体的に: _____)         | ) |
| 11 必要はない                    |   |

問13 あなたは、自転車安全利用講習会(無料、在住区または近くの区で開催の場合)などの自転車走行ルールを学ぶ機会があれば参加したいと思いますか。(○は1つだけ)

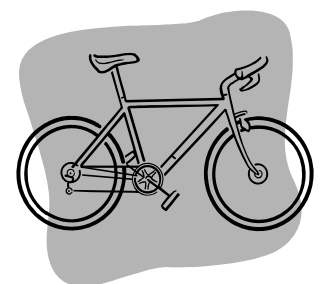
- |                   |
|-------------------|
| 1 曜日、時間を問わず参加したい  |
| 2 土・日曜日開催なら参加したい  |
| 3 平日(夜間)開催なら参加したい |
| 4 平日(日中)開催なら参加したい |
| 5 参加したくない(できない)   |

問14 問8で自転車を「1 利用している」と回答した方にうかがいます。

自転車事故の加害者になった場合に保険に加入していないと、多大な損害賠償を支払わなければならないことがあります。

あなたは、自転車事故を対象とした損害賠償責任保険等に加入していますか。(○は1つだけ)

- |                   |
|-------------------|
| 1 加入している          |
| 2 加入していない         |
| 3 加入しているかどうかわからない |





## ■ スポーツについて

川崎市では、現代社会においてスポーツが持つ価値・力に着目し、スポーツを通じて市民生活の向上につなげていくため様々な施策を進めています。

スポーツへの関わり方、スポーツの楽しみ方には大きく分けて

- ①自らスポーツを“する”
- ②他の人がするスポーツを“観る”
- ③他の人のスポーツ活動を“支える”

がありますが、スポーツに関するみなさんの意識・状況を調査し、今後のスポーツ施策について検討する際の参考とさせていただくため、次の問にお答えください。

### ※スポーツとは

ここで言うスポーツとは、サッカーや野球と言った競技性の高い種目だけではなく、ウォーキングやジョギング、公園での体操といった身体を動かす運動や、子どもや家族とともに積極的に身体を動かして遊ぶ“運動遊び”、遊びの要素を取り入れながら行われるレクリエーションも含め、幅広くお考えください。

問 15 “する”スポーツについてお聞きします。

あなたは、過去1年間にスポーツをしましたか。(○は1つだけ)

1 した

→ 問 15-1、問 15-2、問 15-3へ

2 しなかった

→ 問 15-4へ

→ 問 15-1 問 15で過去1年間にスポーツを「1 した」と回答した方にうかがいます。

具体的にどのようなスポーツをしましたか。下記の中からいくつでもお選びください。

(あてはまるもの全てに○)

### ◆比較的手軽に取り組める種目

- |                                     |  |
|-------------------------------------|--|
| 1 ウォーキング、散歩                         | 7 ダンス(フォークダンス、ジャズダンス、<br>社交ダンス、民謡踊りなど) |
| 2 ランニング、ジョギング                       | 8 軽い球技(キャッチボール、ドッジボールなど)               |
| 3 室内トレーニング(ダンベル・チューブな<br>どの器具を使う運動) | 9 パークゴルフ、グラウンドゴルフ、ゲートボ<br>ール           |
| 4 軽い体操(ラジオ体操、親子体操、エアロ<br>ピクスなど)     | 10 ボウリング                               |
| 5 軽い水泳(水中歩行、アクアピクスを含む)              | 11 その他                                 |
| 6 ヨガ、ピラティス、気功、太極拳                   | (具体的に： )                               |

### ◆野外など広いスペースが必要な種目

- |                                      |                   |
|--------------------------------------|-------------------|
| 1 釣り                                 | 6 ハイキング、トレッキング、登山 |
| 2 海水浴                                | 7 スキー、スノーボード      |
| 3 マリンスポーツ(ヨット、ダイビング、カ<br>ヌー、サーフィンなど) | 8 スケート            |
| 4 スカイスports(スカイダイビング、グラ<br>イダーなど)    | 9 サイクリング、自転車競技    |
| 5 キャンプ                               | 10 その他            |
|                                      | (具体的に： )          |

◆競技・球技

1 陸上競技	12 アメリカンフットボール（フラッグフットボール、タッチフットボールを含む）
2 水泳	13 ゴルフ
3 体操、新体操、トランポリン	14 バレーボール・ビーチバレー
4 格闘技（ボクシング、レスリングなど）	15 バスケットボール
5 相撲	16 ハンドボール
6 武道（柔道、剣道、空手など）	17 バドミントン
7 弓道、アーチェリー	18 卓球
8 野球、ソフトボール	19 ホッケー、アイスホッケー
9 サッカー、フットサル	20 その他
10 テニス	（具体的に： )
11 ラグビー	

問 15-2 問 15 で過去 1 年間にスポーツを「1 した」と回答した方にうかがいます。

スポーツをした日数を全て合わせると、1 年間で何日くらいになりますか。（○は1 つだけ）

1 週3日以上	（年151日以上）
2 週1～2日程度	（年51日～150日）
3 月1～3日程度	（年12日～50日）
4 3ヶ月に1～2日程度	（年4日～11日）
5 年1～3日程度	

問 15-3 問 15 で過去 1 年間にスポーツを「1 した」と回答した方にうかがいます。

どのような場所でスポーツをしましたか。（あてはまるもの全てに○）

1 市営など公共スポーツ施設（スポーツセンター、野球場、テニスコートなど）
2 民間のスポーツ施設（民間フットサル場、テニスクラブ、スポーツクラブなど）
3 学校の体育施設
4 公園・広場など
5 山・川・海など
6 自宅・近所の道路など
7 その他（具体的に： )



問 15-4 問 15 で過去 1 年間にスポーツを「2 しなかった」と回答した方にうかがいます。

スポーツをしなかったのはどのような理由からですか。(あてはまるもの全てに○)

1	仕事が忙しくて時間がないから
2	家事・育児が忙しくて時間がないから
3	身体が弱いから
4	年をとったから
5	施設や場所がないから
6	仲間がないから
7	指導してくれる人、教えてくれる人が周りにいないから
8	お金がかかるから
9	スポーツ自体が好きではないから
10	機会がなかったから
11	その他(具体的に: _____)
12	特に理由はない

(全員の方に)

問 16 スポーツ観戦についてうかがいます。

あなたは、過去 1 年間で実際に競技場など(スタジアム・浴道・学校等)でスポーツを直接観戦しましたか。観戦した種目を下記の中からいくつでもお選びください。(あてはまるもの全てに○)

※観戦したスポーツの対象は、プロスポーツや実業団等のアマチュアスポーツのほか、子どもの部活動や地域のスポーツ大会などを含めてお答えください。

◆**競技場など(スタジアム・浴道・学校等)で観戦**

1	野球、ソフトボール	12	ゴルフ
2	サッカー、フットサル	13	スケート
3	相撲	14	水泳
4	マラソン・駅伝	15	体操、新体操、トランポリン
5	陸上競技	16	ダンス
6	バレーボール、ビーチバレー	17	武道(柔道、剣道、空手など)
7	バスケットボール	18	格闘技(ボクシング、レスリング、プロレスなど)
8	テニス	19	モータースポーツ、サイクルスポーツ
9	卓球	20	その他(具体的に: _____)
10	ラグビー	21	観戦しなかった
11	アメリカンフットボール		問 17へ

▶問 16-1 問 16 で「競技場などでスポーツを観戦した」と回答した方にうかがいます。

競技場などで直接観戦した日数を全て合わせると、過去 1 年間で何日くらいになりますか。

(○は1つだけ)

1	週3日以上	(年151日以上)
2	週1~2日程度	(年51日~150日)
3	月1~3日程度	(年12日~50日)
4	3ヶ月に1~2日程度	(年4日~11日)
5	年1~3日程度	

(第1回アンケート)

(全員の方に)

問 17 続いて、テレビなどでのスポーツ観戦についてうかがいます。

あなたは、過去1年間にスポーツの試合や大会をテレビやラジオ、インターネットなどで観戦しましたか。観戦した種目を下記の中からいくつでもお選びください。(あてはまるもの全てに○)

※観戦したスポーツの対象は、プロスポーツや実業団等のアマチュアスポーツのほか、子どもの部活動などを含めてお答えください。

◆**テレビ、ラジオ、インターネットなどで観戦**

1 野球、ソフトボール	12 ゴルフ
2 サッカー、フットサル	13 スケート
3 相撲	14 水泳
4 マラソン・駅伝	15 体操、新体操、トランポリン
5 陸上競技	16 ダンス
6 バレーボール、ビーチバレー	17 武道(柔道、剣道、空手など)
7 バasketボール	18 格闘技(ボクシング、レスリング、プロレスなど)
8 テニス	19 モータースポーツ、サイクルスポーツ
9 卓球	20 その他(具体的に: )
10 ラグビー	21 観戦しなかった
11 アメリカンフットボール	→ 問18へ

▶問 17-1 問 17で「テレビなどでスポーツを観戦した」と回答した方にうかがいます。

テレビなどで観戦した日数を全て合わせると、過去1年間で何日くらいになりますか。

(○は1つだけ)

1 週3日以上	(年151日以上)
2 週1~2日程度	(年51日~150日)
3 月1~3日程度	(年12日~50日)
4 3ヶ月に1~2日程度	(年4日~11日)
5 年1~3日程度	

(全員の方に)

問 18 川崎市では、市内を拠点にトップレベルで活躍するチームやアスリートを「かわさきスポーツパートナー」「かわさきトップアスリート」として認定し、試合への市民招待などを行っています。

あなたは、これまで下記のチームや選手の試合・競技を競技場で直接観戦したことはありますか。

(あてはまるもの全てに○)

1 NECレッドロケッツ	(女子バレーボール)
2 川崎フロンターレ	(サッカー)
3 東芝ブレイブアレウス	(野球)
4 東芝ブレイブサンダース	(男子バスケットボール)
5 富士通フロンティアーズ	(アメリカンフットボール)
6 富士通レッドウェーブ	(女子バスケットボール)
7 中田 大輔 選手	(トランポリン)
8 観戦したことはない	

問 19 スポーツを“支える”活動についてうかがいます。

この中に、過去1年間であなたが関わったスポーツを支える活動があれば、全てお選びください。

(あてはまるもの全てに○)

- |   |   |        |
|---|---|--------|
| 1 | コーチなどの指導、指導の補助(審判などを含む)                   |        |
| 2 | 家族や近隣の子もたちなどの送迎や同行                        |        |
| 3 | スポーツ大会やイベント等で募集されるボランティア(設営・運営などの手伝い)     |        |
| 4 | 地域のスポーツ団体などの運営・活動支援(活動のとりまとめや調整、活動時の世話など) |        |
| 5 | スポーツへの寄付(用具や器材、金銭など)                      |        |
| 6 | その他(具体的に:                                 | )      |
| 7 | していない                                     | → 問20へ |

→ 問 19-1 問 19 で「スポーツを支える活動をした」と回答した方にうかがいます。

過去1年間でスポーツを“支える”活動を行った日数を全て合わせると、何日くらいになりますか。

(○は1つだけ)

- |   |            |             |
|---|------------|-------------|
| 1 | 週3日以上      | (年151日以上)   |
| 2 | 週1~2日程度    | (年51日~150日) |
| 3 | 月1~3日程度    | (年12日~50日)  |
| 4 | 3ヶ月に1~2日程度 | (年4日~11日)   |
| 5 | 年1~3日程度    |             |

(全員の方に)

問 20 あなたは、市がこれまで進めてきた主なスポーツ事業・イベントについて、どのようなものを知っていますか。次のうち知っているものをお選びください。(あてはまるもの全てに○)

- |    |   |   |
|----|---|---|
| 1  | 川崎球場等でのアメリカンフットボール                              |   |
| 2  | 小学校等でのフラッグフットボール巡回指導                            |   |
| 3  | 川崎フロンターレ 市制記念試合への市民招待                           |   |
| 4  | 市内のトップアスリートが小学校で行う出前授業「ふれあいスポーツ教室」              |   |
| 5  | 等々力陸上競技場で行われる国際陸上競技大会「ゴールデングラプリ川崎」              |   |
| 6  | とどろきアリーナで行われるトランポリンの国際大会・全国大会                   |   |
| 7  | 川崎マリエンで行われるビーチバレー「JBVツアー川崎市長杯」                  |   |
| 8  | 川崎国際多摩川マラソン                                     |   |
| 9  | 多摩川リバーサイド駅伝                                     |   |
| 10 | 地域でスポーツ大会の企画運営をしたり、スタッフとして携わる「スポーツ推進委員」(体育指導委員) |   |
| 11 | 地域で運営される、多世代が幅広い種目を楽しめる「総合型地域スポーツクラブ」           |   |
| 12 | 市立小学校の6年生が一斉参加し、近隣小学校が合同で行うブロック運動会「小学校地区別運動会」   |   |
| 13 | 学校の休み時間や放課後などに行う、外遊び等の児童の身体づくり運動「小学校キラキラタイム」    |   |
| 14 | 全国障害者スポーツ大会の予選を兼ねて行われる種目別のスポーツ大会「市障害者スポーツ大会」    |   |
| 15 | 障害者や家族とともに一般市民と一緒に参加する交流型運動会「手をつなぐ体育祭」          |   |
| 16 | その他(具体的に:                                       | ) |
| 17 | ひとつも知らない  |   |

## ■ 文化・芸術の振興について

川崎市では、市民が愛着と誇りを持てるまちづくりをめざし、平成20年3月に「川崎市文化芸術振興計画」を策定し、文化・芸術の振興と文化・芸術を活かしたまちづくりを進めてきました。平成25年度に、この「川崎市文化芸術振興計画」の改定作業を進めるにあたり参考とさせていただくため、次の問にお答えください。

問21 あなたは、次の川崎市の文化関係事業を知っていますか。(あてはまるもの全てに○)

1 アジア交流音楽祭	12 東京交響楽団の様々な市内巡回公演
2 アルテリッカしんゆり	13 フェスタサマーミュージア KAWASAKI
3 かわさき市美術展	14 文化賞
4 かわさき市民第九コンサート	15 毎日映画コンクール表彰式
5 KAWASAKI しんゆり映画祭	16 民俗芸能発表会
6 区民まつり	17 モントルー・ジャズ・フェスティバル・ ジャパン・イン・かわさき
7 交流の響き	18 ロケ誘致(市内での映画やドラマの撮影)事業
8 市内小学校での映像制作授業	19 その他
9 市民文化大使	(具体的に: )
10 市民まつり	20 どれも知らない
11 子どもの音楽の祭典	

問22 あなたは、次の川崎市の文化関係施設を知っていますか。(あてはまるもの全てに○)

1 アートガーデンかわさき	11 地名資料室
2 アートセンター	12 東海道かわさき宿交流館 (平成25年秋オープン予定)
3 大山街道ふるさと館	13 日本民家園
4 岡本太郎美術館	14 能楽堂
5 かわさき宙(そら)と緑の科学館 (川崎市青少年科学館)	15 藤子・F・不二雄ミュージアム
6 教育文化会館	16 ミューザ川崎シンフォニーホール
7 市民館	17 ラゾーナ川崎プラザソル
8 市民プラザ	18 その他
9 市民ミュージアム	(具体的に: )
10 新百合21ホール	19 どれも知らない

問23 あなたは、川崎市が行っている文化関係事業や文化関係施設の管理運営などの文化・芸術に対する取組みについて、満足していますか。(○は1つだけ)

1 満足している	4 物足りない
2 やや満足している	5 その他(具体的に: )
3 もう少し充実してほしい	6 わからない

問 24 問 21 や問 22 で示したような、様々な文化関係事業が行われたり文化関係施設で市民が活動したりすることで、あなたは、生活や社会にどのような効果があると思いますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- |                             |   |
|-----------------------------|---|
| 1 人の心を癒し豊かにする               |   |
| 2 人への思いやりを育み、コミュニケーションを良くする |   |
| 3 地域への愛着が高まる                |   |
| 4 都市の国際化が図れる                |   |
| 5 都市のイメージが向上する              |   |
| 6 経済の活性化に寄与する               |   |
| 7 産業や福祉など様々な分野に波及し相乗効果生まれる  |   |
| 8 その他(具体的に: _____)          | ) |
| 9 効果はない                     |   |
| 10 わからない                    |   |

問 25 あなたは、今後、文化芸術を振興していくために、川崎市において特にどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| 1 市民が文化芸術に親しむ機会の充実                   |   |
| 2 市民が文化芸術活動に参加できる機会の提供               |   |
| 3 文化的な活動を担う人材や文化ボランティアの育成および支援       |   |
| 4 文化芸術に関する情報提供・情報発信                  |   |
| 5 市民や文化団体、企業等と連携・協力した事業の推進           |   |
| 6 それぞれの地域の特徴を踏まえた文化芸術の振興             |   |
| 7 観光や教育など、様々な分野に文化芸術を取り入れた取組         |   |
| 8 市内外から多くの人々が訪れる音楽祭、映画祭などの文化的行事の開催   |   |
| 9 文化財や伝統芸能などの保存・活用                   |   |
| 10 文化芸術による国際交流や他都市との交流               |   |
| 11 博物館や美術館、音楽ホールなど、それぞれの特色を生かした事業の開催 |   |
| 12 マンガやアニメを活用した取組                    |   |
| 13 その他(具体的に: _____)                  | ) |
| 14 特に必要とは思わない                        |   |
| 15 わからない                             |   |

問 26 文化・芸術の振興のためには人材育成が重要な要素と考えられます。

あなたは、芸術家や文化にかかわる人などを育てたり、支援するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- |                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| 1 小・中学校等における教育の充実                   |   |
| 2 文化活動に参加する市民ボランティアの育成と参加機会の提供      |   |
| 3 子どもや青少年が、様々なアーティストや専門家と触れ合える機会の提供 |   |
| 4 大学などの研究教育機関との協力                   |   |
| 5 発表の機会や練習場所の充実                     |   |
| 6 海外での研修機会の提供                       |   |
| 7 コンクールや奨励的な賞の充実                    |   |
| 8 文化芸術分野で活躍する著名人の協力                 |   |
| 9 その他(具体的に: _____)                  | ) |
| 10 特に支援する必要はない                      |   |
| 11 わからない                            |   |

(第1回アンケート)

問 27 あなたは、この1年間に、下記の文化・芸術の分野で「鑑賞、体験、習い事、講座の受講などへの参加」や「ボランティアとしての活動」や「文化芸術体験の支援」など、文化芸術に関わる活動をしたことはありますか。それぞれについて、あてはまるものをお選びください。  
(あてはまるもの全てに○)

分 野	鑑賞、体験、習い事、講座の 受講などへの参加	ボランティアとしての 活動や文化芸術体験の支援 (指導や企画・運営)
① 文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊などの芸術	1	2
② 映画、漫画、アニメーション、およびコンピュータその他の電子機器を利用した芸術	1	2
③ 雅楽、能楽、文楽、歌舞伎その他の我が国古来の伝統的な芸能	1	2
④ 講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱その他の芸能	1	2
⑤ 茶道、華道、書道、お祭りその他の生活文化、囲碁、将棋その他の国民的娯楽	1	2
⑥ 有形および無形の文化財ならびにその保存技術	1	2
⑦ その他	1	2
⑧ 特に行ったことはない	1	2

↓  
「⑦ その他」のいずれかに回答した方は、その内容について具体的に記載してください。

問 28 あなたは、川崎市内の文化に関する情報を主に何で得ていますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 市政だより
  - 2 新聞、雑誌
  - 3 テレビ、ラジオ
  - 4 ポスター、パンフレット、チラシ
  - 5 タウン情報誌
  - 6 ホームページ(川崎市や区、市の施設)
  - 7 ホームページ(上記6以外のホームページ)
  - 8 twitter や facebook などの SNS (※)
  - 9 友人・知人
  - 10 その他(具体的に： )
  - 11 特にない

※ SNS とは：1 ページ「情報化の動向について」の問2 (※3) をご参照ください。



問 29 あなたは、川崎市内の文化に関するどんな情報を知りたいですか。(あてはまるもの全てに○)

- |                              |   |
|------------------------------|---|
| 1 イベントなどの情報                  |   |
| 2 文化団体、文化サークルなどの情報や活動内容      |   |
| 3 著名な文化人の情報や活動内容             |   |
| 4 文化財などの所在地の情報               |   |
| 5 文化施設の所在地や空き室などの施設利用にかかわる情報 |   |
| 6 文化に関するボランティア育成・募集にかかわる情報   |   |
| 7 その他(具体的に:                  | ) |
| 8 特にない                       |   |

～ここからは、これまで取り組んできた「音楽のまち・かわさき」についてうかがいます～

川崎市には、ミュージザ川崎シンフォニーホールや音楽大学、フランチャイズオーケストラの東京交響楽団、市民オーケストラ、合唱団など豊富な音楽資源があります。

これらを背景に、右ページで紹介しているような、ミュージザ川崎シンフォニーホールを頂点とした活力と潤いのある「音楽のまちづくり」の取組を行ってきました。

問 30 あなたは、「音楽のまち・かわさき」の取組を知っていますか。(○は1つだけ)

- |         |            |        |
|---------|------------|--------|
| 1 知っている | 2 聞いたことがある | 3 知らない |
|---------|------------|--------|

問 31 あなたは、「音楽のまち・かわさき」の取組により、「音楽のまち・かわさき」のイメージが市民に定着してきたと思いますか。(○は1つだけ)

- |        |            |        |
|--------|------------|--------|
| 1 そう思う | 2 ある程度そう思う | 3 思わない |
|--------|------------|--------|

問 32 あなたは、この1年間に市内で開催された音楽イベントに参加したことがありますか。(○は1つだけ)

- |          |          |
|----------|----------|
| 1 5回以上ある | 3 1～2回ある |
| 2 3～4回ある | 4 ない     |

問 33 あなたは、「音楽のまち・かわさき」の取組について、どのようなことにお感じになりましたか？(あてはまるもの全てに○)

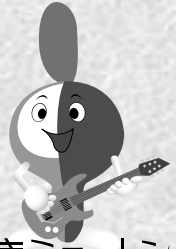
- |                            |   |
|----------------------------|---|
| 1 音楽に興味・関心を抱くようになった        |   |
| 2 音楽鑑賞や音楽活動をするようになった       |   |
| 3 川崎市内の音楽イベントなどに出かける機会が増えた |   |
| 4 まちの賑わいを感じるようになった         |   |
| 5 川崎市のイメージアップにつながっている      |   |
| 6 川崎市に愛着や誇りをもてるようになった      |   |
| 7 商店街の活性化など地域の経済に効果があった    |   |
| 8 その他(具体的に:                | ) |
| 9 特にない                     |   |

## 「音楽のまち・かわさき」取組例

### 音楽のまち・かわさき

#### ミュージザ川崎シンフォニーホール

東日本大震災の影響により被害を受けましたが、2013年4月1日にリニューアルオープンし、2014年で開館10周年を迎えます。国内最大級のパイプオルガンを備え、ホールは、らせん状の客席が360度ステージを囲むワインヤード方式を採用。ステージと客席に一体感が生まれます。世界水準のオーケストラ演奏など、多彩なジャンルのコンサートが行われています。



#### かわさきミュートン

「音楽のまち・かわさき」のマスコットキャラクター。市内の音楽イベントなどで会うことができます。

#### 東京交響楽団

川崎市のフランチャイズオーケストラとして、ミュージザ川崎シンフォニーホールを活動拠点に数々の演奏会を行っています。また、市内各所でのアンサンブル活動も積極的に行っています。



東京交響楽団 ・N. Ikegami

#### 市民オーケストラ・合唱団・吹奏楽団

市内では、4つの市民オーケストラ、100を超える市民合唱団、吹奏楽団などが活躍しています。



#### 街中にあふれる音楽

いつでも誰でも気軽に音楽に触れることができるまち「音楽のまち・かわさき」では、区役所ロビーなど音楽ホール以外の場所でも、様々なジャンルのコンサートが開催されています。また、「カワサキストリートミュージックバトル」、「かわさきバスカー」など、若手ミュージシャンの活動も活発に行われています。



#### 音楽大学

##### 洗足学園音楽大学

高津区久本にある広々としたキャンパスには、シューボックス型コンサートホール「前田ホール」があり、毎年、夏と冬には音楽祭も開催されます。



##### 昭和音楽大学

麻生区上麻生のキャンパスには、劇場「テアトロ・ジューリオ・ショウワ」、コンサートホール、録音スタジオなどの本格的な施設があり、地域に根ざした音楽芸術が発信されています。



#### 音楽のまちの代表的なイベント

##### モントルー・ジャズ・フェスティバル(MJF)・ジャパン・イン・かわさき

世界3大ジャズフェスティバルの一つ「MJF」の川崎版「MJF・ジャパン・イン・かわさき」を開催し、「音楽のまち・かわさき」の新たな魅力を国内外に発信しています。



テアトロ・ジューリオ・ショウワでの公演 2012

##### アジア交流音楽祭

韓国・中国等のアジアの多様な文化が共生している川崎の特徴を活かして、アジアをキーワードとした音楽祭を毎年春に開催しています。



##### 交流の響き

全国の地方新聞社が開催する音楽コンクールで優秀な成績を収めた方が、交流を深め、演奏を通じて音楽文化の向上に貢献するとともに、「音楽のまち・かわさき」を全国に向けて発信することを目的に毎年秋に開催しています。



##### かわさき市民第九コンサート

合唱団を公募し、ドイツ語の言語講座を含め、合唱練習を通して「かわさき市民第九合唱団」を結成。市内の市民交響楽団と共演し、市民による手作りのコンサートとして実施しています。



## ■ 生涯学習について

川崎市教育委員会では、生涯学習の振興に関する様々な施策を進めています。今後の取組の参考とするため、次の問にお答えください。

### ※生涯学習とは

毎日の生活や人生をより豊かなものにしたり、自分を取り巻く環境をよりよいものにするために、関心のあることについて学び、活動することを「生涯学習」といいます。

問 34 あなたは、この1年くらいの間に、生涯学習をしたことがありますか。(○は1つだけ)

1 はい

2 いいえ

問 36へ

→ 問 35 問 34で「1 はい」と回答した方にうかがいます。

あなたは、この1年間でどのような生涯学習活動に取り組みましたか。また、今後取り組んでみたい(あるいは引き続き取り組みたい)生涯学習活動は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

分 野	この1年間で 実施したことがある	今後、取り組んでみたい (引き続き取り組みたい)
① 健康やスポーツに関すること	1	2
② 趣味的なもの (音楽、美術、舞踊、華道、書道、写真など)	1	2
③ 教養的なもの (文学、歴史、語学、科学など)	1	2
④ パソコンやITに関すること	1	2
⑤ 社会問題に関すること (経済、時事、国際、環境、人権など)	1	2
⑥ ボランティア活動に関すること	1	2
⑦ 資格の取得や仕事に必要な知識に関すること	1	2
⑧ 国際理解や異文化交流に関すること	1	2
⑨ 自然体験や生活体験などの体験活動	1	2
⑩ 家庭教育や子育て、教育に関すること	1	2
⑪ 家庭生活に役立つ技能 (料理、裁縫、編み物など)	1	2
⑫ その他 (具体的に： )	1	2

(第1回アンケート)

問 35-1 引き続き、問 34 で「1 はい」と回答した方にうかがいます。

あなたが生涯学習を通じて身につけた知識や経験は、あなたの生活にどのように活かされていますか。

(あてはまるもの全てに○)

- 1 自分の人生がより豊かになっている
- 2 家庭や日常の生活に活かしている
- 3 自分の健康を維持、増進している
- 4 仕事や就職の上で活かしている
- 5 地域や社会での活動に活かしている
- 6 新たな友人や知り合いができた
- 7 特に役に立っていない
- 8 その他(具体的に: )

問 36 問 34 で「2 いいえ」と回答した方にうかがいます。

あなたが今後、取り組んでみたい生涯学習活動は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 健康やスポーツに関すること
- 2 趣味的なもの(音楽、美術、舞踊、華道、書道、写真など)
- 3 教養的なもの(文学、歴史、語学、科学など)
- 4 パソコンやITに関すること
- 5 社会問題に関すること(経済、時事、国際、環境、人権など)
- 6 ボランティア活動に関すること
- 7 資格の取得や仕事に必要な知識に関すること
- 8 国際理解や異文化交流に関すること
- 9 自然体験や生活体験などの体験活動
- 10 家庭教育や子育て、教育に関すること
- 11 家庭生活に役立つ技能(料理、裁縫、編み物など)
- 12 その他(具体的に: )
- 13 今後も生涯学習に取り組みたいと思わない



(全員の方に)

問 37 あなたは、市民が生涯学習活動に取り組むために、行政はどのような支援をするべきだと思いますか。(あてはまるもの全てに〇)

- |    |                                       |   |
|----|---------------------------------------|---|
| 1  | 民間のカルチャーセンターの講座やコンサートなども含めた幅広い情報提供    |   |
| 2  | インターネットやSNS(※)などを使った情報提供              |   |
| 3  | 新しく生涯学習を始めるきっかけとなるような多彩な講座や講演会の開催     |   |
| 4  | 無料の講座や講演会の開催                          |   |
| 5  | 休日や夜間の講座や講演会の開催                       |   |
| 6  | 託児付きの講座やイベントの充実                       |   |
| 7  | 近所の小学校や町内会館など身近な場所での講座や講演会の開催         |   |
| 8  | 学習方法、内容についての様々な相談受付                   |   |
| 9  | 趣味や特技を教えたい人への機会の提供                    |   |
| 10 | 自主的な活動グループを立ち上げるまでのサポート               |   |
| 11 | 活動場所の提供や、場所に関する情報提供                   |   |
| 12 | サークルや市民グループの紹介を行政の広報紙に掲載するなどの広報支援     |   |
| 13 | サークルなど自主的な活動グループ、講師、ボランティアに関する情報提供と仲介 |   |
| 14 | 自主的な活動グループに対する財政的支援                   |   |
| 15 | 市民館などの施設を利用する際の手続きの簡素化                |   |
| 16 | その他(具体的に:                             | ) |
| 17 | 特になし                                  |   |

※ SNSとは: 1ページ「情報化の動向について」の問2(※3)をご参照ください。

問 38 地域の中でいざという時に助け合える人間関係を築く「地域の絆づくり」ということが話題になっていますが、東日本大震災以降、あなた自身の生活に変化はありましたか。(あてはまるもの全てに〇)

- |   |                                 |   |
|---|---------------------------------|---|
| 1 | 隣近所の人と挨拶をしたり言葉を交わすようになった        |   |
| 2 | 隣近所の人とより親しく行き来するようになった          |   |
| 3 | 自治会や町内会の集まりに顔を出すようになった          |   |
| 4 | 地域で友人をつくるため、サークルや趣味の活動を始めた      |   |
| 5 | 市民館や市の施設で開催されている講座やイベントに参加した    |   |
| 6 | インターネットやSNS、携帯電話などでの人とのつながりが増えた |   |
| 7 | その他(具体的に:                       | ) |
| 8 | 特に何もしていない                       |   |
| 9 | わからない                           |   |

(第1回アンケート)

問 39 あなたは、地域の絆づくりのために、どのようなことが特に必要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 近所づきあいや、町内会・自治会活動への参加を促すこと
- 2 住民同士が話し合ったり、知り合う機会をつくること
- 3 様々な世代の人が交流する機会をつくること
- 4 家庭教育や子育ての支援に力を入れ、子育て中の家庭を元気にすること
- 5 趣味や特技を持った人に活躍してもらう機会をつくること
- 6 福祉やボランティア活動に関する学習機会を提供すること
- 7 地域の文化財や歴史を学ぶ機会を提供して、地域への愛着を深めること
- 8 地域の防災や防犯などについて考える機会を提供すること
- 9 地域の文化や芸術を継承していくこと
- 10 様々な文化活動や市民活動を活発にするために、活動の中心となる人材を養成すること
- 11 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 12 特になし

問 40 地域の生涯学習活動の場ともなっている学校においては、地域の皆さんによるスポーツ活動やボランティア活動等が行われています。今後、学校に関係した活動で、あなたが参加したいと思うものは次のうちどれですか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 体育館、校庭、教室を利用したスポーツや文化的な活動
- 2 学校で行われる地域の行事
- 3 地域防災に関する活動
- 4 登下校時の子どもたちの通学路での見守り
- 5 自分の趣味や特技を活かした学校の授業の支援活動
- 6 運動会や文化祭などの学校行事の支援活動
- 7 花壇や植え込みの手入れなどを通した子どもたちとの交流
- 8 地域教育会議等の地域・学校が共に話し合う場への参加
- 9 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 10 特になし

## ■ あなたご自身について

F 1 性別 (〇は1つだけ)

- |      |      |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

F 2 年齢 (〇は1つだけ)

- |           |           |            |
|-----------|-----------|------------|
| 1 20～24 歳 | 5 40～44 歳 | 9 60～64 歳  |
| 2 25～29 歳 | 6 45～49 歳 | 10 65～69 歳 |
| 3 30～34 歳 | 7 50～54 歳 | 11 70～74 歳 |
| 4 35～39 歳 | 8 55～59 歳 | 12 75 歳以上  |

F 3 あなたのお仕事は、この中のどれですか。(〇は1つだけ)

- |                |                     |
|----------------|---------------------|
| 1 自営業主         | 5 内職                |
| 2 家族従業 (家業手伝い) | 6 主婦・主夫 (家事専業)      |
| 3 勤め (全日)      | 7 学生                |
| 4 勤め (パートタイム)  | 8 無職 (収入が年金のみの方を含む) |
|                | 9 その他               |
- F4 へ

《F 3 で「1 自営業主」「2 家族従業 (家業手伝い)」「3 勤め (全日)」「4 勤め (パートタイム)」のいずれかに回答した方にうかがいます。》

F 3 - (1) お仕事の内容を具体的にお聞かせください。(〇は1つだけ)

1 自営業主・2 家族従業の方 (1～3の中からお選びください。)	勤め (3 全日・4 パートタイム) の方 (4～8の中からお選びください。)
1 農林漁業	4 経営・管理職
2 商工サービス業	5 専門・技術職
3 自由業	6 事務職
	7 技能・労務職
	8 販売・サービス職

F 4 お勤め先あるいは通学先はどちらですか。(〇は1つだけ)

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 1 川崎市内 (お住まいと同じ区)   | 5 東京都 (23 区内)  |
| 2 川崎市内 (お住まいと別の区)   | 6 東京都 (23 区以外) |
| 3 横浜市               | 7 その他          |
| 4 神奈川県内 (川崎市・横浜市以外) | 8 通勤・通学していない   |

(第1回アンケート)

F5 あなたは、ふだん最寄り駅まで主にどのような交通手段をご利用になりますか。(○は1つだけ)

1 徒歩	3 原付	5 バス
2 自転車	4 バイク(原付を含まない)	6 自動車(送迎含む)

F6 F5で選択した交通手段を利用した場合、最寄り駅までの所要時間はおよそ何分ですか。  
(記入式)

分(片道)
-------

F7 あなたがお持ちの運転免許は、次のうちどれですか。(あてはまるもの全てに○)

1 自動車	3 原付のみ
2 自動二輪	4 運転免許を持っていない

F8 あなたの世帯でお持ちの交通用具は、次のうちどれですか。(あてはまるもの全てに○)

1 自転車	4 自動車
2 原付	5 その他(具体的に: )
3 バイク(原付を含まない)	6 いずれも持っていない

F9 あなたの現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

1 持ち家(一戸建)	5 借家(民間アパート・間借・下宿)
2 持ち家(マンション・集合住宅等)	6 社宅・寮・公務員住宅
3 借家(一戸建)	7 その他
4 借家(マンション・集合住宅等・公営住宅)	

F10 現在、同居しているご家族は、あなたを含めて何人いらっしゃいますか。(○は1つだけ)

1 1人	3 3人	5 5人	7 7人以上
2 2人	4 4人	6 6人	

F11 ご家族に中学生以下のお子さんはいらっしゃいますか。(○は1つだけ)

1 いる	2 いない
------	-------

F12 65歳以上の方は同居していらっしゃいますか。(○は1つだけ)  
(ご自分が65歳以上の方は1に○をつけてください。)

1 いる	2 いない
------	-------

F13 あなたが現在お住まいの区はどちらですか。(○は1つだけ)

1 川崎区	3 中原区	5 宮前区	7 麻生区
2 幸区	4 高津区	6 多摩区	



F14 あなたのお住まいの地域の様子は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- |                          |
|--------------------------|
| 1 オフィスビル、商業ビル、商店などがある地域  |
| 2 古くからの住宅が中心となっている地域     |
| 3 新しく開発された住宅地域           |
| 4 住宅と工場が混在している地域         |
| 5 まわりに田畑や山林などの緑が残されている地域 |
| 6 その他(具体的に： _____ )      |

F15 町内会に加入していますか。(○は1つだけ)

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

最後に、川崎市の市政について、ご意見やご要望等がございましたら、どんなことでもご自由に記入してください。

以上でアンケートは終了です。  
ご協力大変ありがとうございました。

## ■ 定住状況について

問1～問9の「定住状況」、「生活環境の評価」、「関心ごとと行動範囲」、「市政に対する評価と要望」は、昭和50年度から継続的に調査し、市政運営や政策立案などの参考にしています。

問1 今のところにお住まいになって、何年になりますか。(〇は1つだけ)

- |                  |            |
|------------------|------------|
| 1 生まれてからずっと住んでいる | 5 5～10年未満  |
| 2 1年未満           | 6 10～20年未満 |
| 3 1～3年未満         | 7 20年以上    |
| 4 3～5年未満         |            |

問2 これからも今のところにお住まいになりたいですか。(〇は1つだけ)

- |                   |
|-------------------|
| 1 これからも住んでいたい     |
| 2 できれば市内の他の区へ移りたい |
| 3 できれば市外へ移りたい     |
| 4 わからない           |

→「問2で「2 できれば市内の他の区へ移りたい」「3 できれば市外へ移りたい」のいずれかに答えた方  
にうかがいます。」

問2-1 今のところから移りたい、または移る理由は何ですか。(あてはまるもの全てに〇)

- |                             |               |
|-----------------------------|---------------|
| 1 通勤・通学が不便だから               | 6 保育環境がよくないから |
| 2 買い物が不便だから                 | 7 介護環境がよくないから |
| 3 住宅事情がよくないから(家賃が高い、家が狭いなど) | 8 子供の教育のため    |
| 4 住環境がよくないから(日照、騒音、治安など)    | 9 その他(具体的に: ) |
| 5 医療環境がよくないから               |               |

→「問2で「2 できれば市内の他の区へ移りたい」「3 できれば市外へ移りたい」のいずれかに答えた方  
にうかがいます。」

問2-2 どこに住みたいと思いますか。(〇は1つだけ)

- |       |                    |              |
|-------|--------------------|--------------|
| 1 川崎区 | 6 多摩区              | 11 23区以外の東京都 |
| 2 幸区  | 7 麻生区              | 12 その他の道府県   |
| 3 中原区 | 8 横浜市              |              |
| 4 高津区 | 9 神奈川県(川崎市・横浜市を除く) |              |
| 5 宮前区 | 10 東京23区           |              |

## ■ 生活環境の評価について

問3 お住まいの周りの生活環境についてうかがいます。  
次にあげる項目についてどの程度満足していますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

	満足している	まあ満足している	少し不満である	不満である	わからない
① 地震・火災・風水害などの災害に対する安心感	1	2	3	4	5
② 風紀上・防犯上の安心感	1	2	3	4	5
③ 交通事故・危険物からの安心感	1	2	3	4	5
④ 空気や川、海のきれいさ	1	2	3	4	5
⑤ 家の周りの静けさ	1	2	3	4	5
⑥ 公園や緑の豊かさ	1	2	3	4	5
⑦ 通勤・通学の便利さ	1	2	3	4	5
⑧ 買い物の便利さ	1	2	3	4	5
⑨ 病院や医院までの距離	1	2	3	4	5
⑩ 休日、夜間などの救急医療体制の充実度	1	2	3	4	5
⑪ 市民館、図書館、スポーツ施設などへの距離	1	2	3	4	5
⑫ 市や区の窓口サービス	1	2	3	4	5

問4 地域の生活環境を総合的に見た場合、今住んでいる地域にどの程度満足していますか。  
(〇は1つだけ)

1 満足している	3 少し不満である	5 わからない
2 まあ満足している	4 不満である	

## ■ 関心ごとと行動範囲について

問5 現在特に関心をお持ちのことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1 子ども	9 趣味・娯楽
2 家族	10 スポーツ・レジャー
3 友人・知人	11 信仰・宗教
4 住宅・土地	12 政治
5 お金・財産	13 ボランティア活動
6 健康	14 地域活動(町会・自治会、子ども会等)
7 仕事(家事や勉強も含む)	15 その他
8 老後の生活	16 特にない

問6 行楽や文化施設の利用・ショッピングなどをされる場合、主にどこに行かれますか。  
(○はそれぞれ1つつ)

	川崎市 市内	横浜 市内	川崎市・ 横浜市 以外の 神奈川県	東京 23区	その 他の 地域	そう いう こと はし ない ので わか らな い
① 自然に親しむための近距離の行楽	1	2	3	4	5	6
② 遊園地や動物園等のレジャーでの行楽	1	2	3	4	5	6
③ 観劇や映画鑑賞	1	2	3	4	5	6
④ 音楽会や美術展	1	2	3	4	5	6
⑤ 趣味を生かす講習や練習 (音楽・演劇・美術等)	1	2	3	4	5	6
⑥ 図書館の利用	1	2	3	4	5	6
⑦ 美術館・博物館の利用	1	2	3	4	5	6
⑧ レストランなどでの飲食	1	2	3	4	5	6
⑨ 洒落たものや高価なものを 買うためのショッピング	1	2	3	4	5	6
⑩ スポーツをする(観る)	1	2	3	4	5	6

## ■ 市政に対する評価と要望について

問7 市政について総合的にうかがいます。次にあげる仕事の中で、よくやっていると思われるものは、どれですか。(あてはまるもの全てに○)

問8 また、今後特に力を入れてほしいとお考えのものは、どれですか。(あてはまるもの全てに○)

	問7	問8
	思てよ ういく もるや のとっ	もて力今 のほを後 し入特 いれに
① 海外姉妹都市との国際交流事業	1	1
② 行財政改革	2	2
③ 市や区の仕事などについての情報提供	3	3
④ 市政への市民参加の促進のための施策	4	4
⑤ 地域の問題が解決できるような区役所機能の強化	5	5
⑥ 防犯対策	6	6
⑦ 交通安全対策	7	7
⑧ 美術館、各種ホールなど文化施設の整備	8	8
⑨ 映画祭、国際会議など文化的な催しや活動	9	9
⑩ 女性の地位向上のための施策	10	10
⑪ 中小企業などで働く人々の生活と権利を守る施策	11	11
⑫ 観光推進、シティーセールス（都市イメージの向上）	12	12
⑬ 道路、公園、広場の美化・清掃	13	13
⑭ 公園の整備や維持管理	14	14
⑮ 自然や緑の保全	15	15
⑯ 大気汚染や騒音・振動などの公害防止対策	16	16
⑰ 日常のごみ収集やリサイクル	17	17
⑱ 子どものための施策	18	18
⑲ 高齢者のための施策	19	19
⑳ 障害者のための施策	20	20
㉑ 病院、診療所の整備や救急医療体制の整備	21	21
㉒ 健康診断、がん検診、健康相談など、健康づくりのための施策	22	22
㉓ 市営住宅の建設・整備	23	23
㉔ 主要な駅周辺の再開発	24	24
㉕ 河川の整備	25	25
㉖ 下水道の整備	26	26
㉗ 道路・歩道の整備	27	27
㉘ 放置自転車、駐輪場の整備などの自転車対策	28	28
㉙ 市民が親しむことのできる港湾の整備	29	29
㉚ 水道水の安定供給	30	30
㉛ バスなどの交通網の整備	31	31
㉜ 消防力の強化や防災体制の整備	32	32
㉝ 市民が学習する機会や施設の整備	33	33
㉞ スポーツ・レクリエーションの施設整備	34	34
㉟ 小・中・高校の施設整備や教育内容の充実のための施策	35	35
㊱ わからない	36	36
㊲ 特になし	37	37

問9 川崎市が進めている施策や事業を総合的に見た場合、どの程度満足していますか。

(○は1つだけ)

- |            |           |         |
|------------|-----------|---------|
| 1 満足している   | 3 少し不満である | 5 わからない |
| 2 まあ満足している | 4 不満である   |         |

## ■ 市職員に対する市民意識について

川崎市では、職員一人ひとりが「公共サービスの責任主体」となり、市民に信頼される自治体をつくることを目的に「川崎市人材育成基本計画」を策定し、計画的な人材育成に取り組んでいるところです。

これまでの人材育成に関わる取組効果を確認し、市職員のさらなる能力開発や意識改革への取組を進めていく参考とするため、次の問にお答えください。

### ※市の施設とは

ここでいう市の施設等とは、市立の図書館、市民館、美術館、科学館、保育園、学校、病院、市税事務所、行政サービスコーナー、ごみ処理施設、消防署、市バス営業所などの施設のことです。

問 10 あなたは、日ごろ、市役所や区役所、市の施設等の利用などを通じて、職員と接することがありますか。(〇は1つだけ)

- 1 よく職員と接する
- 2 時々、職員と接する
- 3 ほとんど職員と接しない
- 4 まったく職員と接しない

問 14 へ

問 11 問 10 で「1 よく職員と接する」または「2 時々、職員と接する」「3 ほとんど職員と接しない」と回答した方にうかがいます。

あなたは、具体的にどこを利用して職員と接しますか。

(あてはまるもの全てに〇)

- 1 市役所
- 2 区役所
- 3 市の施設等

問12 問10で「1 よく職員と接する」または「2 時々、職員と接する」「3 ほとんど職員と接しない」と回答した方にうかがいます。

あなたは、職員による市民対応等について、どのように感じていますか。

(〇はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	ある程度 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない
① あいさつがよくできている	1	2	3	4	5
② 言葉遣い・態度がよい	1	2	3	4	5
③ 事務処理・対応等を迅速に行っている	1	2	3	4	5
④ 各窓口が連携されており、たらい回しが無い	1	2	3	4	5
⑤ 親身になって対応等を考えてくれる	1	2	3	4	5
⑥ 最近(ここ2～3年)、対応が全体的に良くなった	1	2	3	4	5
⑦ 同じことを誰に尋ねても、回答が変わらない	1	2	3	4	5
⑧ 関連のある(役に立ちそうな)情報・制度等を積極的に教えてくれる	1	2	3	4	5

問13 問10で「1 よく職員と接する」または「2 時々、職員と接する」「3 ほとんど職員と接しない」と回答した方にうかがいます。

あなたは、市の施策等を通して、職員の仕事ぶりについて、どのような印象を持っていますか。

(〇はそれぞれ1つずつ)

	そう思う	ある程度 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう思わない
① 市民サービス提供者としての自覚がある	1	2	3	4	5
② 最近(ここ2～3年)、仕事ぶりが全体的に良くなった	1	2	3	4	5
③ 職員の意識改革が進んできている	1	2	3	4	5
④ 問題を先送りせず、課題解決に積極的である	1	2	3	4	5
⑤ 市民の声に敏感であり、市民とともに地域の課題に取り組もうとしている	1	2	3	4	5
⑥ 市民への情報提供・公開に積極的である	1	2	3	4	5
⑦ 常に新しい取組を行おうとしている	1	2	3	4	5

(第2回アンケート)

(全員の方に)

問 14 あなたは、職員に求めるものとして、特に重要であると思うものは何ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 市民の意見や要望への誠意ある姿勢
- 2 利用者の立場に立った臨機応変な対応
- 3 担当職務についてよく知っていること
- 4 誰に対しても公平な対応をすること
- 5 公務員としての倫理観
- 6 地域についてよく知っていること
- 7 市民を「お客さま」と思う意識
- 8 民間企業的なコスト意識
- 9 事業内容や予算に関する説明責任を果たすこと
- 10 市民や企業等と協働して地域の活性化を進めること
- 11 不測の事態に対応する危機管理意識
- 12 新たな発想やしくみを考え、その実現に向けて挑戦すること
- 13 積極的に情報発信すること
- 14 その他（具体的に： )





## ■ 区役所サービスについて

川崎市では「便利で快適な区役所サービスの効率的・効果的・総合的な提供」を目指し取組を進めております。

《川崎市の区役所では、平成19年10月から、毎月第2・第4土曜日に区民課と保険年金課の一部の窓口を8:30から12:30まで開設し、転出入の届出等の受付を行っています。つきましては、今後の参考とするため、次の問にお答えください。》

### ※第2・第4土曜日に区役所をご利用いただける業務

#### ■区民課

転入・転出の届出、戸籍の届出、印鑑登録、各種証明書の発行、児童手当の申請、入学・転校手続など

#### ■保険年金課

国民健康保険の加入・脱退の手続、国民健康保険料の納付、小児（乳幼児等）医療証の発行など

※年金業務は除く

問15 あなたは、川崎市の区役所が第2・第4土曜日の午前中に、窓口開設を行っていることについて、知っていますか。（○は1つだけ）

1 知っている

2 知らない

問17へ

→ 問16 問15で「1 知っている」と回答した方にうかがいます。

あなたは、区役所の第2・第4土曜日の窓口開設について、何から情報を得ましたか。

（あてはまるもの全てに○）

- 1 市政だより
- 2 市のホームページ
- 3 チラシ（読売新聞折り込み）
- 4 チラシ（3以外）
- 5 新聞・タウン誌
- 6 市内施設の掲示（ポスター）
- 7 電車内広告（ポスター）
- 8 バス車両広告（ポスター）
- 9 市民便利帳（かわさき生活ガイド）
- 10 「サンキューコールかわさき」（市の問合せ窓口）
- 11 市の職員に聞いた
- 12 不動産業者に聞いた
- 13 知人・家族に聞いた
- 14 河川情報表示板（JR川崎駅改札口前大型ビジョン）
- 15 広報掲示板
- 16 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

(第2回アンケート)

◀川崎市の区役所では、春の引越しシーズン中の4月第1土曜日（3月第5土曜日がある年は当該日）に、第2・第4土曜日と同様に窓口（区民課と保険年金課の一部）をオープンし、転出入の届出等の受付を行っています。つきましては、今後の参考とするため、次の問にお答えください。▶

**※土曜日窓口臨時開設日に区役所をご利用いただける業務（第2・第4土曜日の窓口開設と同様）**

■区民課

転入・転出の届出、戸籍の届出、印鑑登録、各種証明書の発行、児童手当の申請、入学・転校手続など

■保険年金課

国民健康保険の加入・脱退の手続、国民健康保険料の納付、小児（乳幼児等）医療証の発行など

※年金業務は除く

(全員の方に)

問 17 あなたは、川崎市の区役所が4月第1土曜日（3月第5土曜日がある年は当該日）の午前中に、窓口開設を行っていることについて、知っていますか。（○は1つだけ）

1 知っている

2 知らない

問 19へ

▶問 18 問 17で「1 知っている」と回答した方にうかがいます。

あなたは、区役所の土曜日窓口臨時開設について、何から情報を得ましたか。

(あてはまるもの全てに○)

- 1 市政だより
- 2 市のホームページ
- 3 チラシ
- 4 新聞・タウン誌
- 5 市内施設の掲示（ポスター）
- 6 電車内広告（ポスター）
- 7 バス車両広告（ポスター）
- 8 「サンキューコールかわさき」（市の問合せ窓口）
- 9 市の職員に聞いた
- 10 不動産業者に聞いた
- 11 知人・家族に聞いた
- 12 河川情報表示板（JR川崎駅改札口前大型ビジョン）
- 13 広報掲示板
- 14 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

(全員の方に)

問 19 あなたが届出のために区役所に行く必要が生じた場合、平日（8：30～17：00）と土曜日（8：30～12：30）のどちらを利用しますか。（○は1つだけ）

- 1 土曜日を利用したい
- 2 どちらかといえば土曜日を利用したい
- 3 どちらかといえば平日を利用したい
- 4 平日を利用したい

《現在、川崎市では、平成28年1月の導入に向け、住民票の写しや印鑑登録証明書などの各種証明書をコンビニエンスストアで交付する取組（以下「コンビニ交付」という。）を進めています。つきましては、コンビニ交付導入に向けた参考とするため、次の問にお答えください。》

問20 次の証明書のうち、あなたが直近3年程度の間で取得した証明書はどれですか。

(あてはまるもの全てに○)

- 1 住民票の写しなどの住民票に関する証明書
- 2 印鑑登録証明書
- 3 戸籍（全部・個人）事項証明書などの戸籍に関する証明書
- 4 市民税・県民税課税額非課税額免除（所得）証明書などの税に関する証明書
- 5 直近3年程度の間で取得した証明書はない

問21 あなたは、住民票の写しや印鑑登録証明書などの各種証明書が必要になった場合、主に次のどちらで取得していますか。(○は1つだけ)

### ※参考

#### ■行政サービスコーナー

利用頻度の高い住民票の写しなどの証明書の交付を行うため、川崎駅や武蔵小杉駅など市内の交通結節点に設置している証明書発行拠点

#### ■行政サービス端末

住民票の写しなどの証明書の交付を行うため、区役所など市内21か所に設置している証明書発行端末



- 1 区役所・支所（市内9か所）  
[利用時間] 平日 8:30~17:00
- 2 出張所（市内4か所）  
[利用時間] 平日 8:30~17:00
- 3 行政サービスコーナー（市内6か所: 川崎駅・武蔵小杉駅・武蔵溝ノ口駅・鷺沼駅・登戸駅・稲田堤駅付近に設置）  
[利用時間] 平日 7:30~19:00 土日 9:00~17:00
- 4 行政サービス端末（市内21か所）  
[利用時間] 平日 7:30~19:00(区役所設置分 8:30~19:00) 土日祝 9:00~19:00  
※ご利用には「かわさき市民カード」若しくは「住民基本台帳カード」が必要となります
- 5 連絡所・郵送請求
- 6 各種証明書を取得したことがない

問22 コンビニ交付が導入された場合、あなたは、住民票の写しや印鑑登録証明書などの各種証明書をコンビニエンスストアで取得したいですか。(○は1つだけ)

※全国のマルチコピー機が設置されているコンビニエンスストア（セブンイレブン・ローソン・サークルKサンクス・ファミリーマート）で6:30~23:00 ほぼ年中無休で各種証明書を取得することができます。なお、コンビニ交付のご利用には、個人番号カードが必要となり、カードの作成に当たり、区役所等へ一度お越しいただくなど一定の条件があります。

- 1 コンビニエンスストアで取得したい
- 2 コンビニエンスストアで取得したくない

## ■ 町内会・自治会活動の活性化について

町内会・自治会は、特定の地域に住む人によって構成され、地域特性や地域の課題に応じて、自主的・自律的に活動している「任意団体」で、地域コミュニティの核となる組織であり、地域課題の解決にも重要な役割を果たしています。

しかしながら、町内会・自治会は加入率の低下、活動の担い手の固定化・高齢化といった課題を抱えていることから、その活動を活性化させることが急務となっています。

そこで、町内会・自治会活動の活性化に向けた方策を検討する際の参考とするため、次の問にお答えください。

問 23 あなたは、町内会・自治会とどのような関わりを持っていますか。(○は1つだけ)

- 1 加入しており、現在、役員等(※)をしている  
※会長・副会長等の役員のほか、区域ごとの班などの長や、部会等のメンバーを含む
- 2 加入しているが、現在、役員等はしていない
- 3 加入していない

問 24 あなたが、町内会・自治会の実施によるものだと知っている活動はどれですか。  
(あてはまるもの全てに○)

- 1 防犯や交通安全・防災訓練などの安全なまちづくり活動
- 2 生活道路の防犯灯などの維持管理活動
- 3 新聞紙などの資源回収やごみの分別、リサイクル等の環境活動
- 4 身近な生活道路や公園の清掃活動
- 5 身近な水辺や緑地などの環境保全活動
- 6 市政だより等、行政からの広報依頼物の回覧及び配布活動
- 7 子ども、青少年の健全交流、子育て支援活動
- 8 高齢者・障害者等のふれあい・交流活動
- 9 地域の祭りや盆踊りなどのレクリエーション・親睦活動や募金活動
- 10 美しいまちなみづくりや建物についてのルールづくりなどの活動
- 11 その他の活動を知っている(具体的に： )
- 12 町内会・自治会の活動として知っている活動はない

問 25 町内会・自治会は問 24 で挙げたさまざまな活動を行っていますが、あなたは町内会・自治会の活動にどの程度参加していますか。(○は1つだけ)

- 1 よく参加している
- 2 たまには参加している
- 3 あまり参加していない
- 4 全く参加したことはない

市政だよりの配布は町内会・自治会活動の一つであり、毎月1日に発行される1日号は町内会・自治会等の配布団体を通じて、21日号は新聞折込により配布されています。このほか、市公共施設や駅、金融機関、スーパー、コンビニエンスストアなどでの入手や、市ホームページでの閲覧もできるようになっています。

問 26 あなたは、市政だより（1日号）をどこから入手したことがありますか。

(あてはまるもの全てに○)

- 1 町内会・自治会、マンション管理組合などによる配布
- 2 市公共施設、駅、金融機関、スーパー、コンビニエンスストア
- 3 市ホームページ
- 4 入手したことはない

問 27 町内会・自治会は、問 24 に挙げたさまざまな活動を行っていますが、あなたは、町内会・自治会活動に参加しない主な理由は何だと思えますか。

活動に参加していない人は個人的な理由を、活動に参加している人は考えられる一般的な理由を選択してください。

(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 仕事で忙しいから
- 2 子育てで忙しいから
- 3 家族の介護で忙しいから
- 4 役員や班長への就任、集金業務など、活動に伴う責任が重荷になるから
- 5 活動についての情報が得られないから
- 6 関心や興味を持ってないから
- 7 一緒に活動する仲間がないから
- 8 お願いされなかったから
- 9 人間関係がわずらわしいから
- 10 参加しにくい雰囲気があるから
- 11 その他参加しない理由がある（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 12 特にない

(第2回アンケート)

問 28 あなたは、町内会・自治会に加入しない主な理由は何だと思えますか。

加入していない人は個人的な理由を、加入している人は考えられる一般的な理由を選択してください。

(あてはまるもの3つまでに〇)

- |                               |   |
|-------------------------------|---|
| 1 加入するきっかけがないから               |   |
| 2 加入の仕方が分からないから               |   |
| 3 加入しなくても日常生活に支障がないから         |   |
| 4 加入するメリットがないから               |   |
| 5 町内会・自治会が何を行っている組織なのか分からないから |   |
| 6 仕事や子育て、介護等で忙しく時間がないから       |   |
| 7 町内会・自治会の地域活動に関心がないから        |   |
| 8 隣近所とのつきあいがわずらわしいから          |   |
| 9 会費の支払に負担を感じるから              |   |
| 10 町内会・自治会以外で地域活動を行っているから     |   |
| 11 その他加入しない理由がある(具体的に: _____) | ) |
| 12 特になし                       |   |

問 29 あなたが、今より積極的に町内会・自治会活動に関わるようになるには、町内会・自治会がどのようなことを行うとよいと思えますか。

(あてはまるもの3つまでに〇)

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| 1 子どもが参加しやすい活動や子育てに関する活動を増やす         |   |
| 2 子どもと高齢者がふれあう活動を増やす                 |   |
| 3 若年層に参加を呼びかける                       |   |
| 4 働き盛りの人でも参加できる環境を整える                |   |
| 5 シニア世代に参加を呼びかける                     |   |
| 6 高齢者が参加しやすい活動を増やす                   |   |
| 7 地域で活動する団体などが町内会・自治会会館等を利用しやすいようにする |   |
| 8 活動の内容など町内会・自治会に関する情報を積極的に発信する      |   |
| 9 情報発信や連絡調整にインターネットや電子メールを活用する       |   |
| 10 市民活動団体や学校など地域で活動する様々な団体等と連携する     |   |
| 11 その他行ったらよいと思うことがある(具体的に: _____)    | ) |
| 12 町内会・自治会活動に今より積極的に関わるようになるとは思えない   |   |



## ■ 市民の防災意識について

市民のみなさんの防災意識を調査し、各種防災計画等の見直しのための基礎データや、防災に関する普及・啓発事業を実施する際の参考とするため、次の問にお答えください。

問 30 あなたは、川崎市や、お住いの地域の町内会・自主防災組織等が主催する「防災訓練」に参加したことがありますか。（○は1つだけ）

- 1 東日本大震災前から参加したことがある
- 2 東日本大震災後に初めて参加した
- 3 参加したことがない

→ 問31へ

→ 問 30-1 問 30 で「3 参加したことがない」と回答した方にうかがいます。  
あなたが参加しない理由は何ですか。（○は1つだけ）

- 1 開催の日時等が分からない
- 2 開催の日時に参加できない
- 3 知っている人がいない、又は少ないので参加しづらい
- 4 参加する必要性を感じていない
- 5 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

（全員の方に）

問 31 防災に関する家庭内での取組や食料等の状況についてお聞きします。

あなたは現在、大規模な地震に対応するため、家庭内で次のような取組を行っていますか。また、食料等の状況をお答えください。

（あてはまるもの全てに○）

- 1 家具類の適切な配置や転倒防止の対策を行っている
- 2 窓ガラスの飛散防止の対策を行っている
- 3 懐中電灯などの、停電に対する備えがある
- 4 3日分以上の食料が家にある
- 5 3日分以上の飲料水（1人1日3リットル）が家にある
- 6 家族との連絡方法を決めている
- 7 避難所を確認している
- 8 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 9 特になし

(第2回アンケート)

問 32 川崎市では、災害に関する情報をさまざまな手段を用いて配信しています。

あなたは、次の手段で配信していることを知っていますか。

(あてはまるもの全てに○)

- |    |   |   |
|----|---|---|
| 1  | 市ホームページの「川崎市防災気象情報」(パソコン、携帯電話)                |   |
| 2  | メールニュースかわさき「防災気象情報」(電子メール配信サービス)              |   |
| 3  | 同報系防災行政無線(屋外スピーカー)                            |   |
| 4  | 防災テレホンサービス                                    |   |
| 5  | 緊急速報メール(NTTドコモの「エリアメール」、ソフトバンク及びauの「緊急速報メール」) |   |
| 6  | テレビ神奈川のデータ放送                                  |   |
| 7  | ケーブルテレビのデータ放送                                 |   |
| 8  | かわさきエフエム(79.1MHz)による放送                        |   |
| 9  | 市ホームページの「防災情報ポータルサイト」(パソコン、携帯電話)              |   |
| 10 | ツイッター「kawasaki_bousai」(パソコン、携帯電話)             |   |
| 11 | 広報車   |   |
| 12 | その他(具体的に：                                     | ) |
| 13 | どれも知らない                                       |   |

問 32-1 あなたは、どの手段を利用したことがありますか。

(あてはまるもの全てに○)

- |    |   |   |
|----|---|---|
| 1  | 市ホームページの「川崎市防災気象情報」(パソコン、携帯電話)                |   |
| 2  | メールニュースかわさき「防災気象情報」(電子メール配信サービス)              |   |
| 3  | 同報系防災行政無線(屋外スピーカー)                            |   |
| 4  | 防災テレホンサービス                                    |   |
| 5  | 緊急速報メール(NTTドコモの「エリアメール」、ソフトバンク及びauの「緊急速報メール」) |   |
| 6  | テレビ神奈川のデータ放送                                  |   |
| 7  | ケーブルテレビのデータ放送                                 |   |
| 8  | かわさきエフエム(79.1MHz)による放送                        |   |
| 9  | 市ホームページの「防災情報ポータルサイト」(パソコン、携帯電話)              |   |
| 10 | ツイッター「kawasaki_bousai」(パソコン、携帯電話)             |   |
| 11 | 広報車   |   |
| 12 | その他(具体的に：                                     | ) |
| 13 | どれも利用したことがない                                  |   |



地震などの大きな災害が発生すると、被災地への電話が大量に殺到し、回線が大変混雑し、つながりにくくなります。東日本大震災の直後も、携帯電話事業者によっては、最大で平常時の約 50~60 倍以上の通話が一時的に集中しました。

各通信事業者では、災害時の通信の混雑の影響を避けながら、家族や知人との間での安否の確認や避難場所の連絡等をスムーズに行うため、固定電話・携帯電話やインターネットによって、次のようなサービスを提供しています。

■災害用伝言ダイヤル（電話番号 171）

被災地の方が、自宅の電話番号あてに安否情報（伝言）を音声で録音（登録）し、全国からその音声を再生（確認）することができます。

■災害用伝言板

携帯電話・PHSのインターネット接続機能で、被災地の方が伝言を文字によって登録し、携帯電話・PHS番号をもとにして全国から伝言を確認できます。

問 33 あなたは、「災害用伝言ダイヤル」や「災害用伝言板」を知っていますか。（○は1つだけ）

- 1 「災害用伝言ダイヤル」と「災害用伝言板」を両方知っている
- 2 「災害用伝言ダイヤル」のみ知っている
- 3 「災害用伝言板」のみ知っている
- 4 どれも知らない

問 34 へ

「災害用伝言ダイヤル（電話番号 171）」や「災害用伝言板（インターネット）」は、災害発生に備えて利用方法を知っていただくために、毎月 1 日と 15 日や防災週間などに、体験利用できるようになっています。

問 33-1 問 33 で「4 どれも知らない」と答えた方は回答不用です。

あなたは、「災害用伝言ダイヤル」の体験利用をしたことがありますか。（○は1つだけ）

- 1 体験利用をしたことがある
- 2 体験利用を知っていたが、利用したことはない
- 3 体験利用を知らない

問 33-2 問 33 で「4 どれも知らない」と答えた方は回答不用です。

あなたは、「災害用伝言板」の体験利用をしたことがありますか。（○は1つだけ）

- 1 体験利用をしたことがある
- 2 体験利用を知っていたが、利用したことはない
- 3 体験利用を知らない

(第2回アンケート)

(全員の方に)

問 34 あなたが、防災対策について行政に特に力をいれてもらいたいことは何ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 災害時の情報提供及び広報に関すること
- 2 防災訓練や防災教室など防災知識の啓発に関すること
- 3 避難方法や避難場所の周知に関すること
- 4 自主防災組織等の活動への支援に関すること
- 5 避難所の設備や備蓄（水・食料・毛布など）に関すること
- 6 高齢者や身体の不自由な方への支援対策に関すること
- 7 帰宅困難者への対策に関すること
- 8 災害時の医療体制に関すること
- 9 公共施設の耐震化に関すること
- 10 地下街や高層ビルに対する防災対策の強化に関すること
- 11 一般住宅やマンションの耐震診断・耐震補助に関すること
- 12 かけ崩れや液状化などへの対策に関すること
- 13 洪水、集中豪雨などによる浸水への対策に関すること
- 14 津波対策、コンビナート対策など臨海部の防災対策に関すること
- 15 近隣自治体や企業などとの協力体制の強化に関すること
- 16 ボランティア等の受け入れ態勢の整備に関すること
- 17 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 18 特になし



## ■ 住宅用火災警報器の設置および維持管理について

火災からの逃げ遅れによる死者を減らし、大切な財産を守るために、平成23年6月1日から消防法及び川崎市火災予防条例により、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

消防局はあらゆる機会を通じて設置促進および維持管理の広報に努めておりますが、今後の普及啓発活動の参考とするため、次の問にお答えください。

### 【参考】住宅用火災警報器について

- 1 設置する場所は…  
寝室、台所、階段の上部（上階に寝室がある場合）です。
- 2 設置する種類は…  
全ての場所に煙式を設置します。台所で誤報が起きる場合は熱式でもかまいません。
- 3 販売場所は…  
ホームセンターや大型スーパー、電器店、防災設備等取扱店等で販売しています。価格は1個数千円位です。
- 4 取り付け方法は…  
電池が内蔵されており、フックで壁にぶら下げるか、ネジで天井へ取り付けます。商品によってはAC電源タイプのももあります。



※消防職員が住宅用火災警報器の設置の有無について、個人の住居部分に立入検査等を行うことはありません。また、設置していないことに対する罰則もありません。しかし、大切な命と財産を火災から守るため、早期の設置をお願いしています。

### 住宅用火災警報器と自動火災報知設備の違い

#### 住宅用火災警報器



点検は自分で行え、検査用のボタンや引っ張り紐があります。天井もしくは壁の上部に設置します。

#### 自動火災報知設備の感知器



半年に1度、資格を有する者が点検します。検査用のボタンや引っ張り紐はありません。主に天井面に設置してあります。

(第2回アンケート)

問 35 川崎市では、平成 23 年 6 月 1 日から、全ての住宅の寝室、台所、階段の上部（上階に寝室がある場合）に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。あなたは知っていますか。

(○は1つだけ)

- 1 義務付けられたことを知っている
- 2 義務付けられたことは知っているが、設置する場所までは知らない
- 3 全く知らない

問 36 住宅用火災警報器については、設置促進、維持管理等についてさまざまな広報を行っていますが、あなたが、実際に見たり聞いたりしたものは何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

- 1 新聞（折込チラシ等）
- 2 町内会回覧板（広報チラシ）
- 3 町内会等掲示板（広報ポスター）
- 4 川崎市ホームページ
- 5 駅等の大型ビジョン等
- 6 消防署の掲示板
- 7 消防イベント
- 8 消防職員等による街頭広報
- 9 消防出前講座（消防職員が町内会等に出向いて行った防火講演、防火指導等）
- 10 消防車両等ステッカー
- 11 家族、友人、知人を通じて
- 12 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
- 13 見たり聞いたりしたことはない

問 37 あなたの住宅用火災警報器の設置の状況をお答えください。(○は1つだけ)

- 1 住宅用火災警報器を必要な場所（寝室、台所、階段）全てに設置している
- 2 住宅用火災警報器を必要な場所の一部に設置している
- 3 自動火災報知設備等（マンションなどに設置）が設置されている
- 4 設置しているか分からない
- 5 設置していない

→ 21 ページの F1 へ

→ 問 41 へ

→ 問 38 問 37 で「1 住宅用火災警報器を必要な場所全てに設置している」または「2 住宅用火災警報器を必要な場所の一部に設置している」と回答した方にうかがいます。

設置した住宅用火災警報器は清掃、点検、電池切れ対策等の維持管理が必要ですが、あなたは知っていますか。(○は1つだけ)

- 1 知っており、行っている → 問 39 へ
- 2 知っているが、行っていない → 問 40 へ
- 3 知らない → 21 ページの F1 へ

問 39 問 38 で「1 知っており、行っている」と回答した方にうかがいます。

あなたが行っている維持管理についてお答えください。

(あてはまるもの全てに○)

- |  |   |
|--|---|
| 1 汚れが付着していた場合は、拭き取っている                         |   |
| 2 定期的に住宅用火災警報器のボタンを押す、または、ひもを引くことにより、作動確認をしている |   |
| 3 電池切れとなった住宅用火災警報器の電池、または、本体を交換した              |   |
| 4 その他(具体的に：                                    | ) |

問 40 問 38 で「2 知っているが、行っていない」と回答した方にうかがいます。

あなたが維持管理を行っていない理由は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

- |                         |   |
|-------------------------|---|
| 1 維持管理の方法が分からないため       |   |
| 2 住宅用火災警報器の取り外しができないため  |   |
| 3 自分では行えないため            |   |
| 4 自分の家から火災は起きないと思っているため |   |
| 5 面倒なため                 |   |
| 6 高齢のため                 |   |
| 7 賃貸のため                 |   |
| 8 維持管理の予定を先延ばしにしているため   |   |
| 9 維持管理を行う必要がないと思っているため  |   |
| 10 その他(具体的に：            | ) |

問 41 問 37 で「5 設置していない」と回答した方にうかがいます。

あなたが設置していない理由は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

- |   |   |
|---|---|
| 1 設置の義務化を知らなかったから                         |   |
| 2 価格が高いから                                 |   |
| 3 自分では取り付けができないから                         |   |
| 4 設置するのが面倒だから                             |   |
| 5 未設置に対する罰則がないから                          |   |
| 6 設置しても効果が期待できないから                        |   |
| 7 自宅から火災は起きないと思っているから                     |   |
| 8 どのようなものを設置すれば良いのか分からないから                |   |
| 9 どこで購入できるのか分からないから                       |   |
| 10 賃貸のため、家主等が設置してくれない(自分で設置して良いか分からない) から |   |
| 11 その他(具体的に：                              | ) |

■ あなたご自身について

F 1 性別 (○は1つだけ)

1 男性	2 女性
------	------

F 2 年齢 (○は1つだけ)

1 20～24 歳	5 40～44 歳	9 60～64 歳
2 25～29 歳	6 45～49 歳	10 65～69 歳
3 30～34 歳	7 50～54 歳	11 70～74 歳
4 35～39 歳	8 55～59 歳	12 75 歳以上

F 3 あなたのお仕事は、この中のどれですか。(○は1つだけ)

1 自営業主	5 内職
2 家族従業 (家業手伝い)	6 主婦・主夫 (家事専業)
3 勤め (全日)	7 学生
4 勤め (パートタイム)	8 無職 (収入が年金のみの方を含む)
	9 その他

→ F4 へ

≪ F 3 で「1 自営業主」「2 家族従業 (家業手伝い)」「3 勤め (全日)」「4 勤め (パートタイム)」のいずれかに回答した方にうかがいます。≫

F 3 - (1) お仕事の内容を具体的にお聞かせください。(○は1つだけ)

1 自営業主・2 家族従業の方 (1～3の中からお選びください。)	勤め (3 全日・4 パートタイム) の方 (4～8の中からお選びください。)
1 農林漁業	4 経営・管理職
2 商工サービス業	5 専門・技術職
3 自由業	6 事務職
	7 技能・労務職
	8 販売・サービス職

F 4 お勤め先あるいは通学先はどちらですか。(○は1つだけ)

1 川崎市内 (お住まいと同じ区)	5 東京都 (23 区内)
2 川崎市内 (お住まいと別の区)	6 東京都 (23 区以外)
3 横浜市	7 その他
4 神奈川県内 (川崎市・横浜市以外)	8 通勤・通学していない

F 5 あなたは、ふだん最寄り駅まで主にどのような交通手段をご利用になりますか。(○は1つだけ)

- |       |                |             |
|-------|----------------|-------------|
| 1 徒歩  | 3 原付           | 5 バス        |
| 2 自転車 | 4 バイク(原付を含まない) | 6 自動車(送迎含む) |

F 6 F 5で選択した交通手段を利用した場合、最寄り駅までの所要時間はおよそ何分ですか。  
(記入式)

分(片道)

F 7 あなたがお持ちの運転免許は、次のうちどれですか。(あてはまるもの全てに○)

- |        |               |
|--------|---------------|
| 1 自動車  | 3 原付のみ        |
| 2 自動二輪 | 4 運転免許を持っていない |

F 8 あなたの世帯でお持ちの交通用具は、次のうちどれですか。(あてはまるもの全てに○)

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1 自転車          | 4 自動車         |
| 2 原付           | 5 その他(具体的に: ) |
| 3 バイク(原付を含まない) | 6 いずれも持っていません |

F 9 あなたの現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1 持ち家(一戸建)             | 5 借家(民間アパート・間借・下宿) |
| 2 持ち家(マンション・集合住宅等)     | 6 社宅・寮・公務員住宅       |
| 3 借家(一戸建)              | 7 その他              |
| 4 借家(マンション・集合住宅等・公営住宅) |                    |

F 10 現在、同居しているご家族は、あなたを含めて何人いらっしゃいますか。(○は1つだけ)

- |      |      |      |        |
|------|------|------|--------|
| 1 1人 | 3 3人 | 5 5人 | 7 7人以上 |
| 2 2人 | 4 4人 | 6 6人 |        |

F 11 ご家族に中学生以下のお子さんはいらっしゃいますか。(○は1つだけ)

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

F 12 65歳以上の方は同居していらっしゃいますか。(○は1つだけ)  
(ご自分が65歳以上の方は1に○をつけてください。)

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

F 13 あなたが現在お住まいの区はどちらですか。(○は1つだけ)

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 1 川崎区 | 3 中原区 | 5 宮前区 | 7 麻生区 |
| 2 幸区  | 4 高津区 | 6 多摩区 |       |

(第2回アンケート)

F14 あなたのお住まいの地域の様子は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- |                          |
|--------------------------|
| 1 オフィスビル、商業ビル、商店などがある地域  |
| 2 古くからの住宅が中心となっている地域     |
| 3 新しく開発された住宅地域           |
| 4 住宅と工場が混在している地域         |
| 5 まわりに田畑や山林などの緑が残されている地域 |
| 6 その他(具体的に： _____ )      |

F15 町内会に加入していますか。(○は1つだけ)

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

最後に、川崎市の市政について、ご意見やご要望等がございましたら、どんなことでもご自由に記入してください。

以上でアンケートは終了です。  
ご協力大変ありがとうございました。



平成 25 年度  
かわさき市民アンケート  
報告書

平成 26 年 2 月発行

調査主体 川崎市総務局市民情報室市民の声担当  
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町 1 番地  
電話 044-200-2291

調査実施 株式会社 アストジェイ  
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 3 丁目 30 番 16 号  
HORIZON.1 ビル  
電話 03-5155-7381







KAWASAKI CITY

川崎市